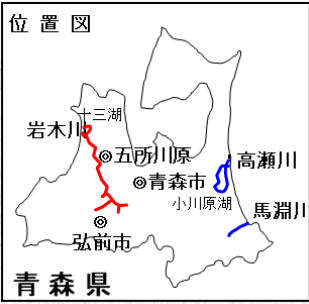


令和4年8月出水を踏まえた岩木川流域の緊急治水対策

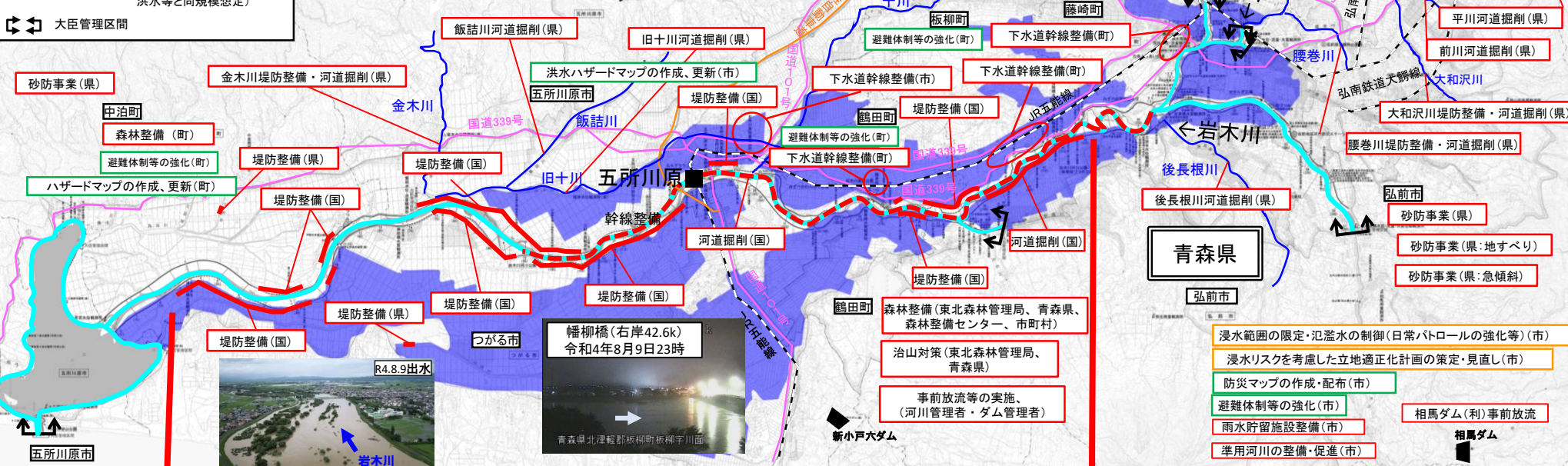
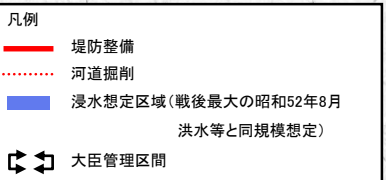
- 令和4年8月出水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、国・県市町等が連携し、被災した箇所において、堤防整備、河道掘削、雨水幹線整備等の取り組みを集中的に実施し流域における浸水被害の軽減を図ります。
- 流域治水の「実践・深化」に向けて、特定都市河川制度（特定都市河川指定）を活用した取組を推進していきます。



- ### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ・堤防整備、河道掘削の促進
 - ・土砂災害対策（砂防事業、治山事業の推進）
 - ・流出抑制対策（利水ダム等12ダムにおける事前放流等の実施、体制構築、雨水貯留施設整備、水田貯留、森林整備等）
 - ・内水被害軽減策（下水道等の排水施設整備）

- ### ■ 被害対象を減少させるための対策
- ・土地利用規制・誘導
 - ・浸水リスクを考慮した立地適正化計画の策定・見直し
 - ・浸水範囲の限定・氾濫水の制御（日常パトロールの強化等）
 - ・道路高台等への避難場所の整備・確保 等

- ### ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・水害リスク空白域の解消
 - ・避難体制等の強化（洪水情報の提供、要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進、マイ・タイムライン普及促進、緊急避難場所の整備、講習会等によるマイタイムラインの普及促進、防災教育等）
 - ・水防体制の整備（危機管理水位計・河川監視カメラの設置等）
 - ・早期復旧に備えた対策（防災拠点等の整備等）
 - ・洪水ハザードマップの作成、更新 等



令和4年8月洪水を踏まえた対応

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

岩木川中流・上流 緊急治水対策プロジェクト

令和4年度～令和6年度

～流域のあらゆる関係者が協働し、津軽の人々の「いのちとくらし」を守る治水対策の推進～

- 岩木川流域では、国、青森県、市町村等が連携し、「岩木川水系流域治水プロジェクト」を進めているところであるが、令和4年8月9日からの大雨により、弘前市、板柳町、藤崎町の沿川約6.4kmにわたって計画高水位を超過し、堤防決壊リスクが高まり、内水等による浸水被害が発生したことから、以下の対策を実施する。
 - ・国、県は岩木川本川、支川の災害復旧、河道掘削、堤防のかさ上げ等の対策を集中的に実施し、同規模の洪水に対して氾濫を防止する。
 - ・弘前市では、立地適正化計画に基づく安全な場所への居住誘導、板柳町、藤崎町は、下水道整備等を行い、浸水被害の軽減を図る。
- 更に「流域治水」の深化に向けて、特定都市河川制度(特定都市河川の指定)を活用した取組を推進していく。

■事業期間 令和4年度～令和6年度

■事業費 約84億円【国:約62億円、県:約22億円】

■目標 令和4年8月と同規模の洪水を安全に流下させ、内水による浸水被害の軽減を図る。

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 河川区域での対策
 - ・岩木川における河道掘削、堤防かさ上げの実施【国】
 - ・災害復旧【県】
- 集水域での対策
 - ・内水被害軽減策として下水道整備(雨水幹線)を実施【板柳町、藤崎町】

■被害対象を減少させるための対策

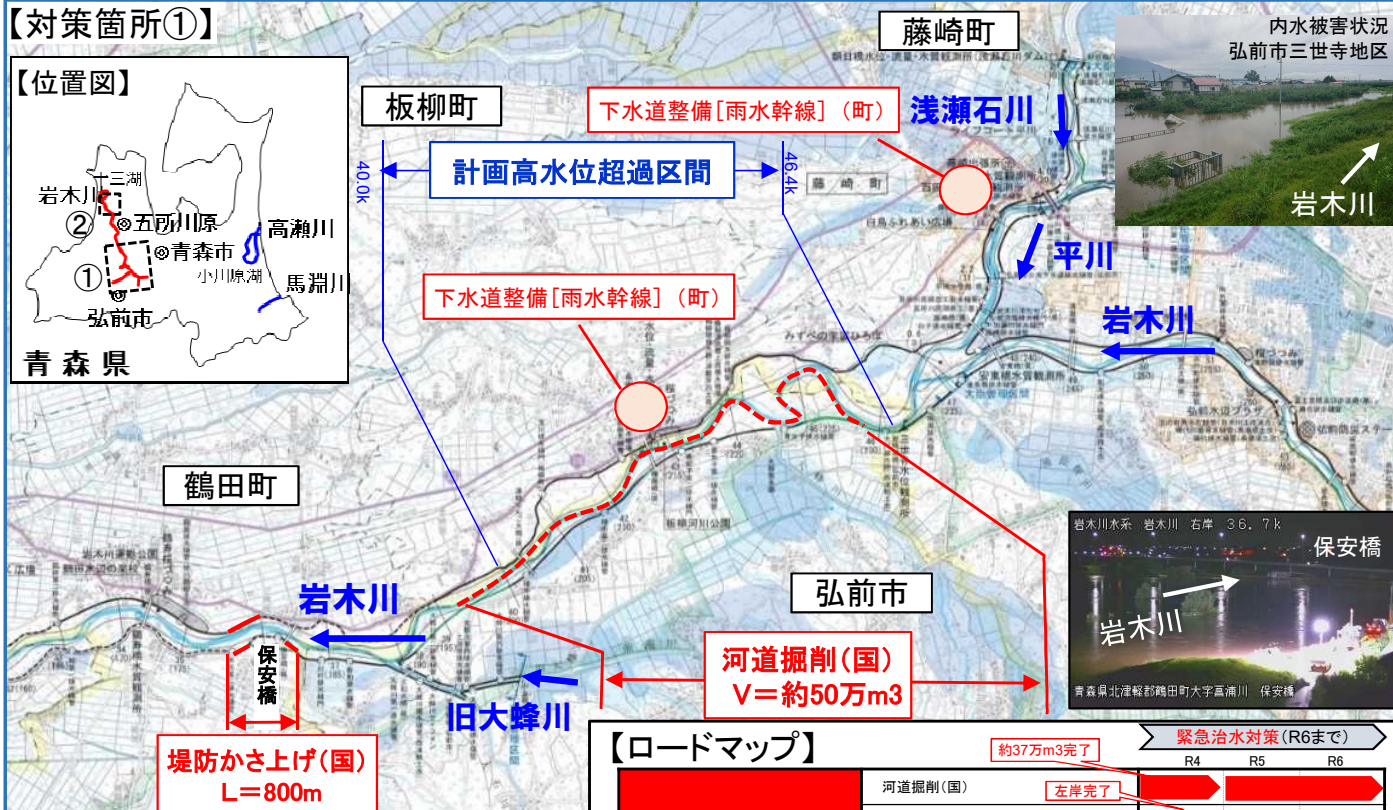
- 氾濫域での対策
 - ・立地適正化計画に基づく安全な場所への居住誘導等【弘前市】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 氾濫域での対策
 - ・広域避難体制の構築、水防計画の見直し、総合的な防災マップの作成【弘前市、板柳町】
 - ・洪水ハザードマップを活用した講習会、緊急速報メール等による情報提供、防災アプリの整備、防災教育の実施【弘前市、板柳町】

【対策箇所①】

【位置図】



【対策箇所②】



※災害復旧箇所は、代表箇所を表示している。

【ロードマップ】

対策内容	緊急治水対策 (R6まで)		
	R4	R5	R6
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削(国) 左岸完了	堤防かさ上げ(国) 右岸地区	災害復旧(国) 災害復旧完了
被害対象を減少させるための対策	災害復旧(堤防整備)(県)	災害復旧(県)	下水道整備(板柳町、藤崎町)
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	立地適正化計画に基づく安全な場所への居住誘導等(弘前市)	避難体制等の強化	水害リスク情報の充実と普及
流域治水関連法を活用した実効性の確保	特定都市河川の指定 流域水害対策計画の作成	特定都市河川の指定	

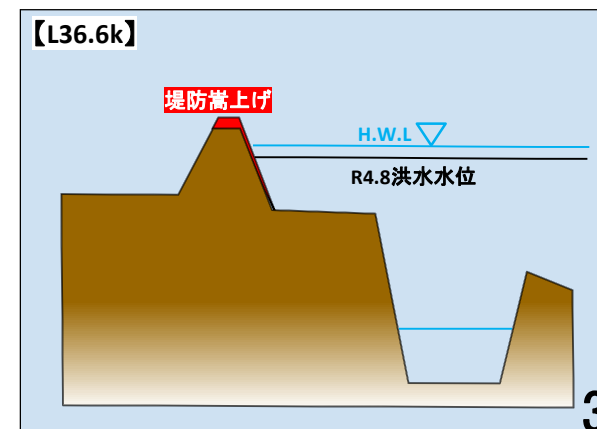
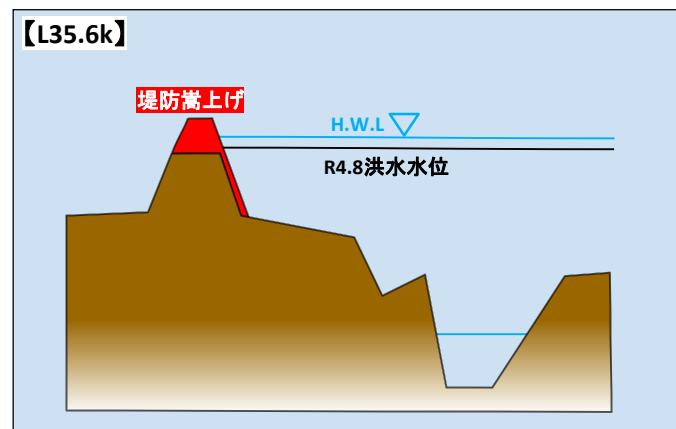
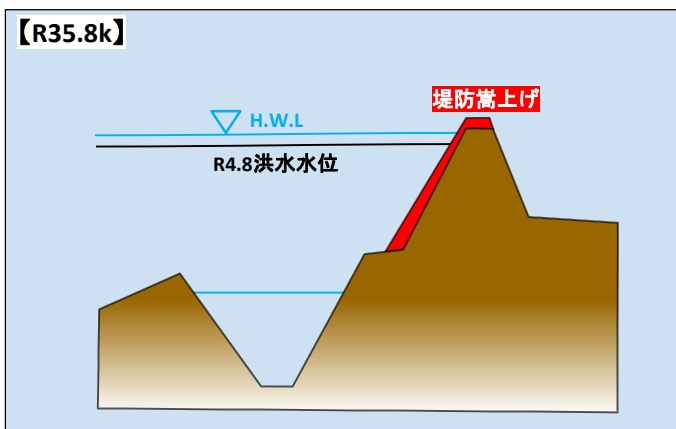
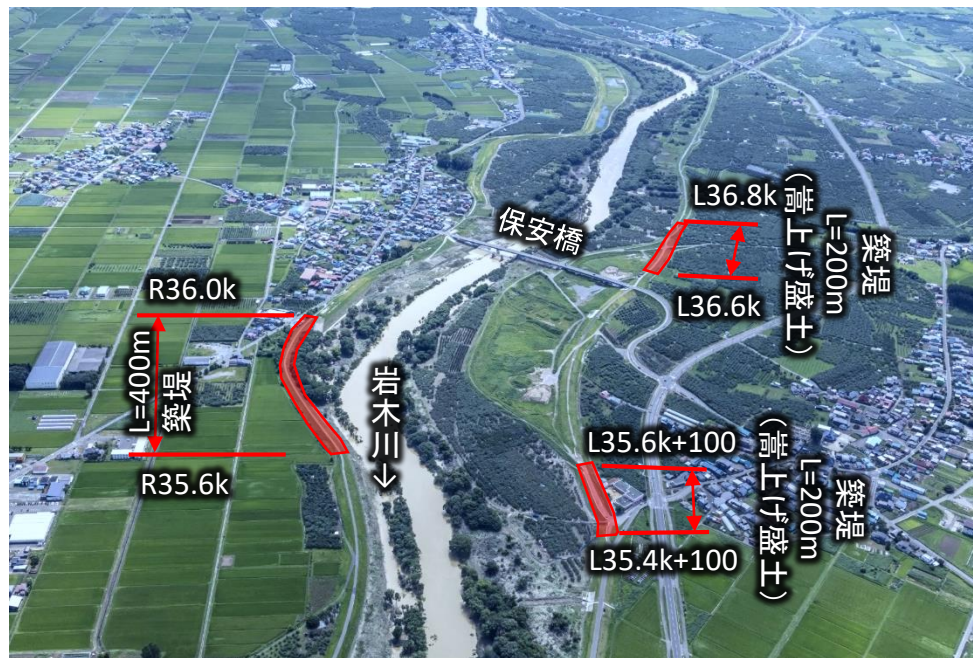
約37万m³完了

※具体的な対策内容やスケジュールについては、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【鶴田地区】

堤防整備(国)

○鶴田地区の一部区間においては局所的に堤防が暫定堤となっているため、「一連区間で堤防を完成堤化」させ、堤防弱部の解消を図り、河川からの氾濫を防止する。



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【岩木川中流部地区】

河道掘削(国)

○岩木川本川においてHWL超過区間の水位低下を目的に「河道掘削」を実施。全体計画約56万m³のうち、本年度は約37万m³(約66%)の掘削を目指す。

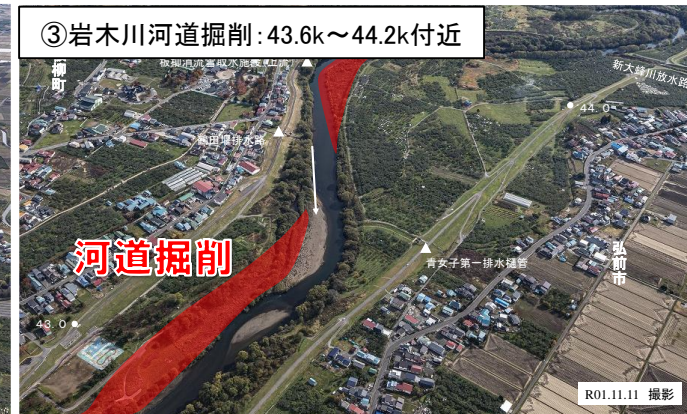
①岩木川河道掘削：39.4k～41.4k付近



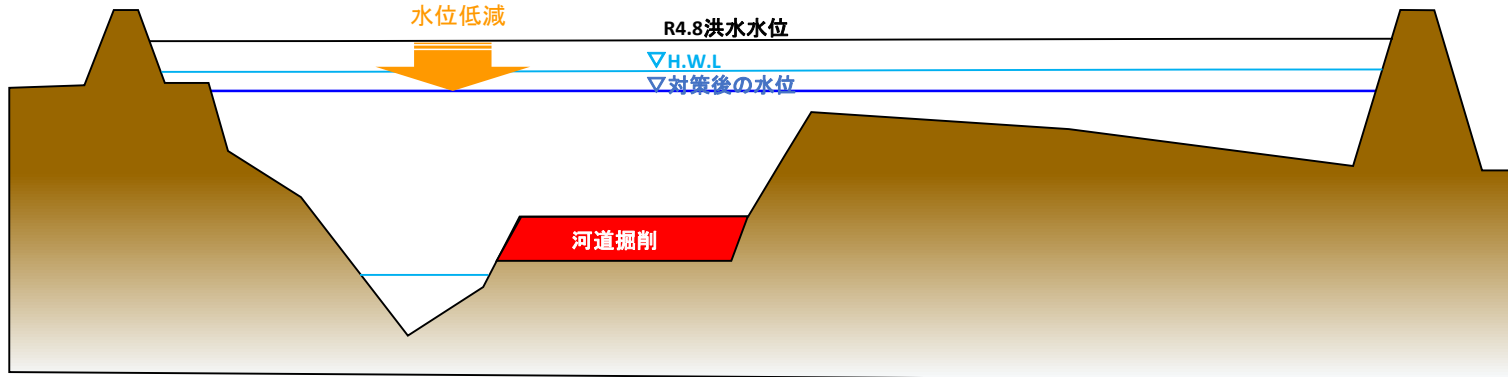
②岩木川河道掘削：41.4k～43.4k付近



③岩木川河道掘削：43.6k～44.2k付近



【L42.0k】

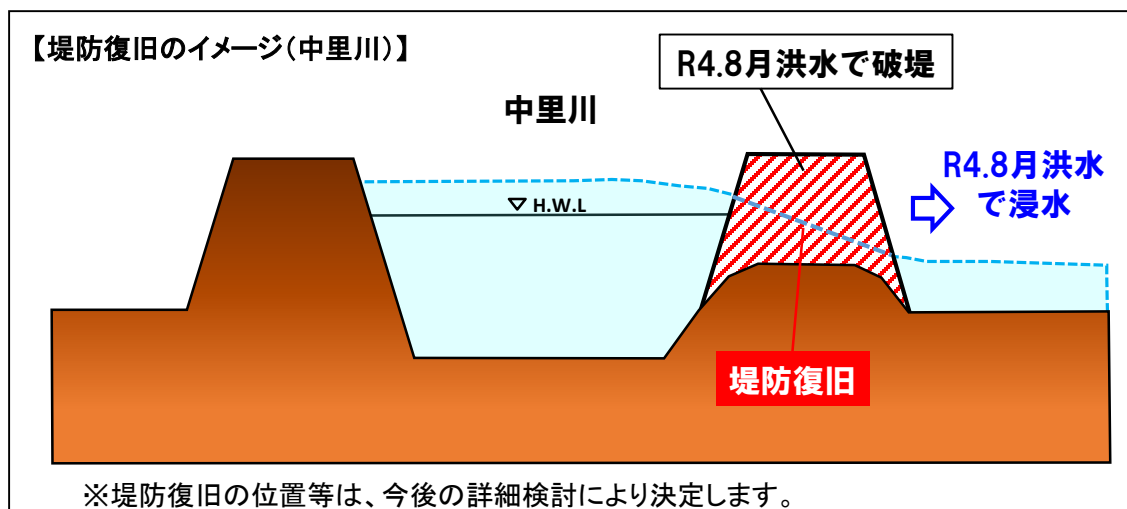
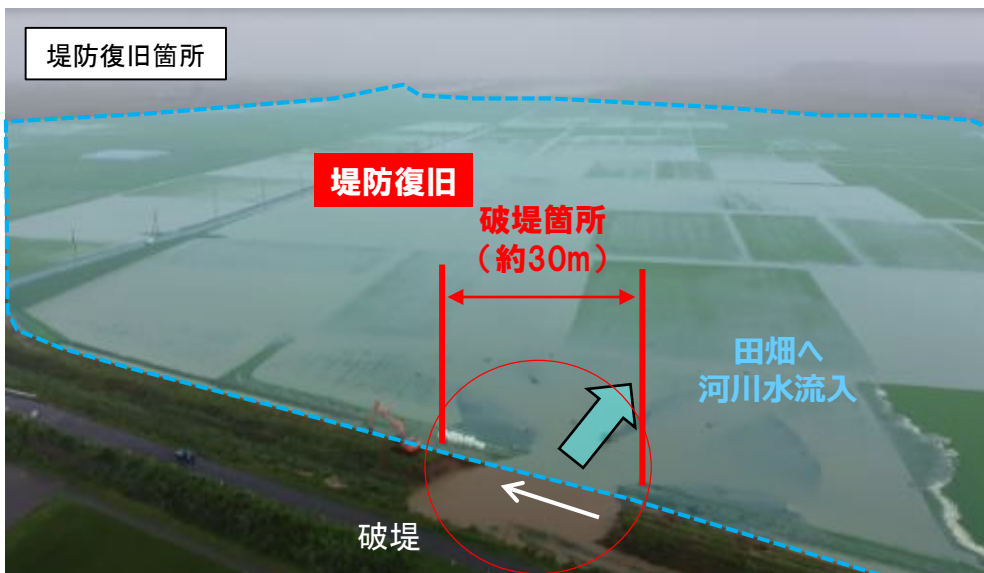


※河道掘削の位置等は、今後の詳細検討により決定します。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【中泊地区】

堤防復旧(県)

○岩木川水系中里川の破堤箇所における堤防復旧
(破堤延長は約30m、応急仮締切の実施箇所の本復旧)

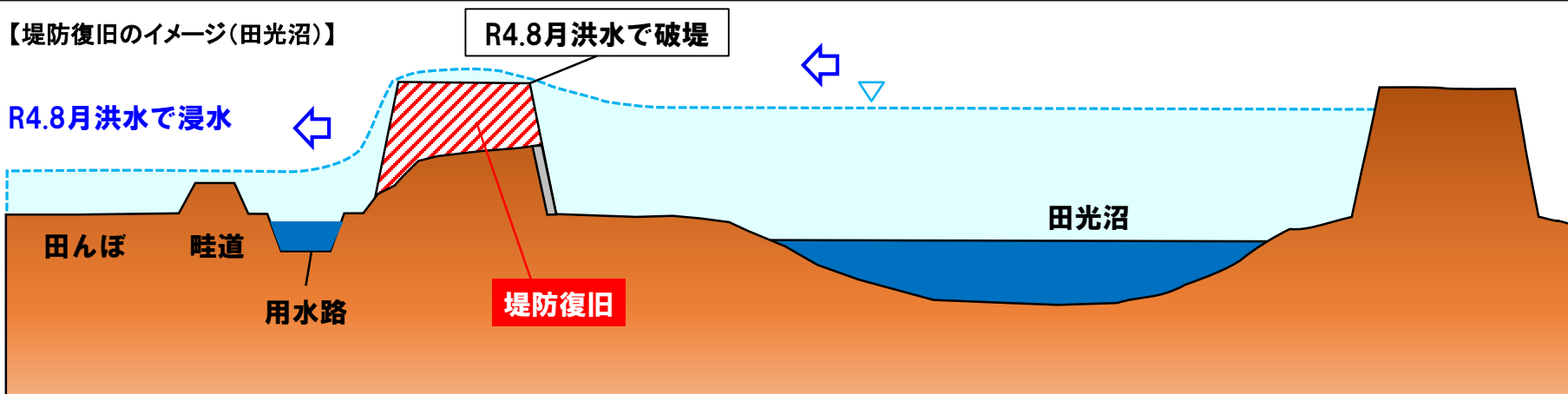


堤防復旧(県)

○岩木川水系山田川の田光沼の破堤箇所における堤防復旧
(田光沼の西側堤防の一部で破堤延長は約50m、応急仮締切の実施箇所の本復旧)



【堤防復旧のイメージ(田光沼)】



※堤防復旧の位置等は、今後の詳細検討により決定します。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【板柳町】

雨水幹線整備（板柳町）

○町中心部の大雨に伴う内水氾濫による深刻な影響を回避するため雨水幹線の整備を進め、内水エリアの浸水対策を講じる。

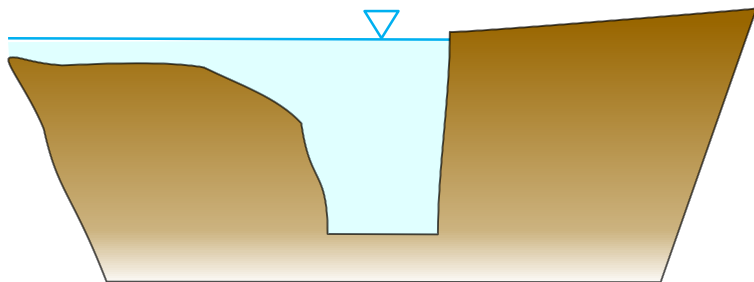
【対策前】



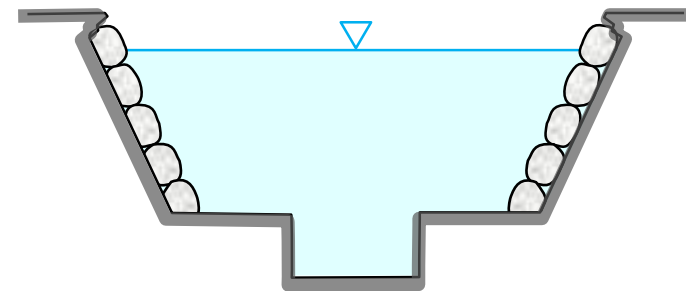
【対策後イメージ】



R4.8月洪水で浸水



幹線整備



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【藤崎町】

雨水幹線整備（藤崎町）

○町中心部の大雨に伴う内水氾濫による深刻な影響を回避するため雨水幹線の整備を進め、内水エリアの浸水対策を講じる。

【対策例】

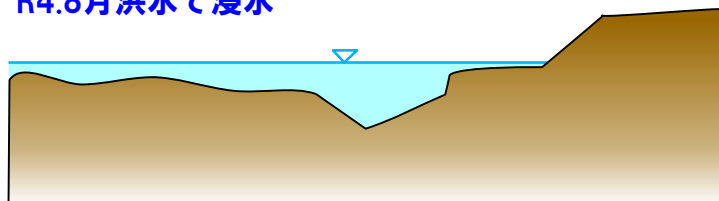
【対策前】



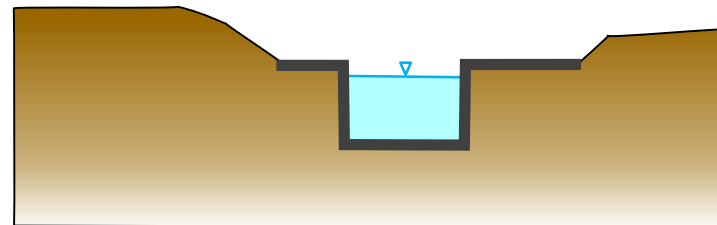
【対策後】



R4.8月洪水で浸水



幹線整備

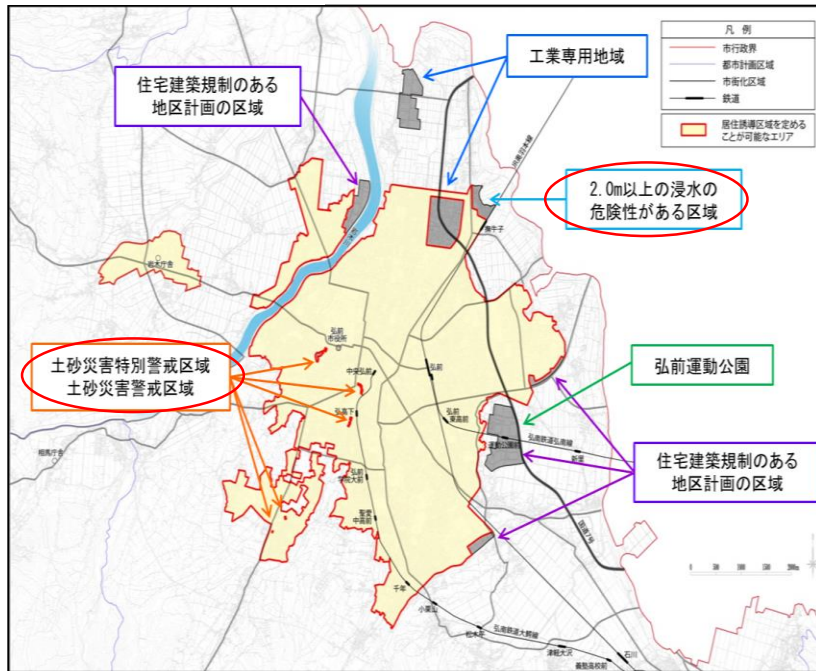


被害対象を減少させるための対策【弘前市】

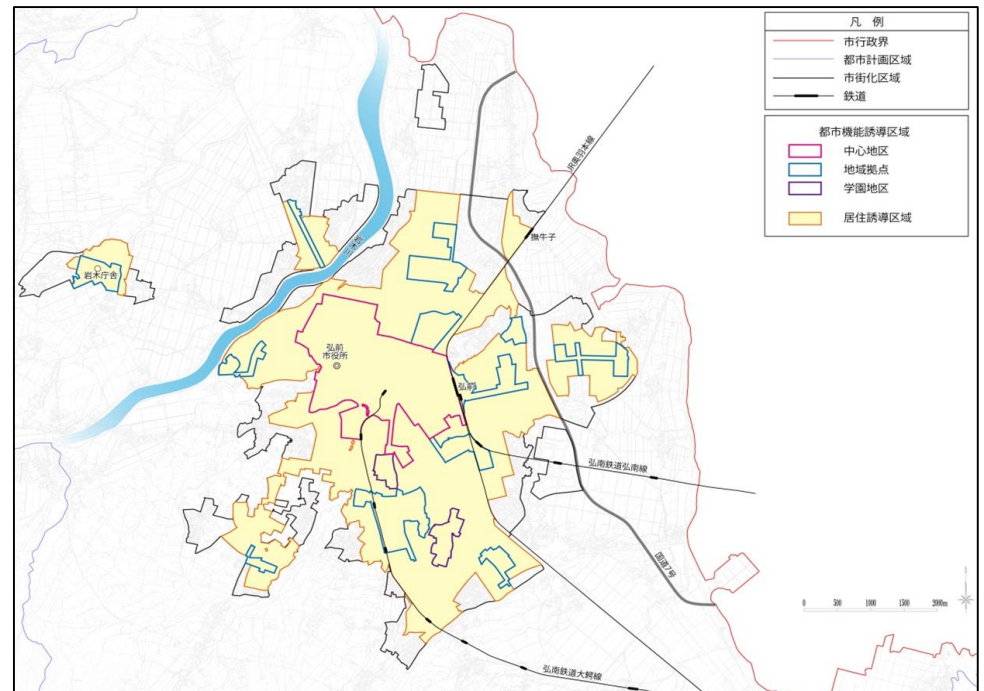
- ・弘前市では、将来の人口減少や少子高齢化を見据え、都市計画マスタープランの高度化版として「弘前市立地適正化計画」を策定。
- ・浸水エリア等の災害リスクを踏まえた居住誘導区域の設定による、災害に強く持続可能なまちづくりを推進する。

○弘前市立地適正化計画【弘前市】

災害の危険性が高いエリア



居住誘導区域



魅力あふれる
快適な都市の形成

まちを育み、暮らしと共に
あり続ける公共交通網の形成

快適に暮らせる
居住環境の創出

持続可能なまちづくりと
地域間の連携



取組項目	対策内容
浸水エリア等の災害リスクを踏まえた 居住誘導区域の設定	災害に強く持続可能なまちづくりの推進

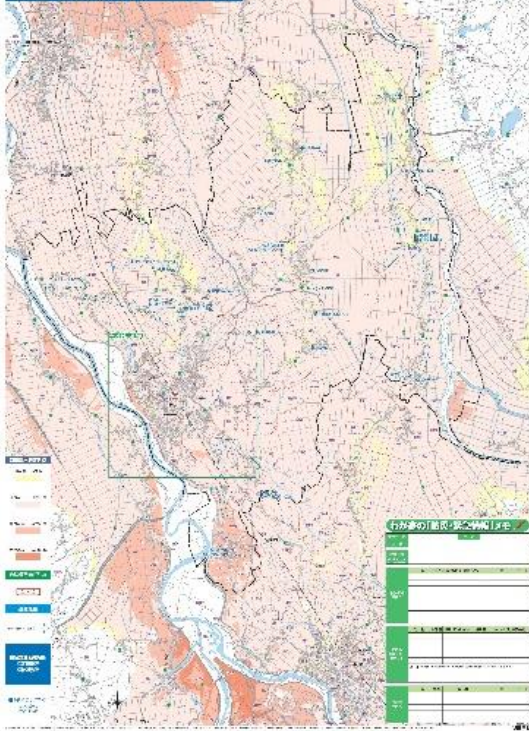
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【板柳町】

広域避難体制の構築

○想定最大規模による浸水想定区域図によると、板柳町においては全域が浸水となっており、広域避難について検討を進めていく。

板柳町洪水ハザードマップ



- ・ 想定最大規模による浸水想定区域図を元に令和2年度作成したハザードマップの每户配布を実施した。
- ・ 全域が浸水することから、当町の避難場所のみでは対応困難が見込まれるため、近隣市町村への広域避難について検討を進めていく。

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

ハザードマップを活用した講習会

○令和2年度に作成した洪水ハザードマップを活用し、町民の防災意識向上を図る。



- ・ 想定最大規模による浸水想定区域図を元に令和2年度作成したハザードマップの每户配布を実施した。

今後はハザードマップを活用し、町民の更なる防災意識向上のための講習会等開催に向けて検討を進める。

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【弘前市】

防災教育の実施

・地域防災力向上のキーワードを「人づくり」と捉え、市民・行政・関係機関の協働・連携の下、市民一人ひとりへの知識付与を図るとともに、地域の防災対策等を主導すべき地域リーダーの育成体制の構築を図る。また、小中学校において「防災教育」を実施し、次世代に繋がるように防災意識等の継続的な浸透を図っていく。

総合的な弘前市防災マップの作成

・国管理河川(岩木川・平川・旧大蜂川・土淵川・浅瀬石川)や県管理河川(後長根川・腰巻川・平川上流)の想定最大規模降雨による浸水想定区域図と土砂災害警戒区域、さらには岩木山ハザードマップを統合した総合的な防災マップを令和2年8月に作成した。



お天気キャスターとつくる
マイ・タイムライン
～地域の助け方を考えよう～

2021
2/13 土
10:00～12:00(9:30開場)

会場 岩木文化センター
あそべーる
(弘前市大字長田1-18-4)

対象 ●弘前市防災マイスター

マイ・タイムライン作成を体験してもらい、参加者自身が、今後一般住民等にマイ・タイムラインの作成を教えることができるようになることを目的とした講習会です。最近の災害や気象の特徴についての話を聞いたあと、自分自身の家族構成や生活環境にあわせた、オリジナルの「マイ・タイムライン」の作りか、調整のポイントを説明します。

マイ・タイムラインが
あるとき
マイ・タイムラインを
つくっていたら・・・

マイ・タイムラインが
ないとき
マイ・タイムラインを
作っていないから・・・

知りたい場所の浸水リスクはこちらで！
岩木川沿いのこの地点が浸水(危険)したら、自宅や会社などが浸水するのかがわかるシステムです。

問合せ先
弘前市 総務部 防災課
TEL 0172-40-7100

具体的な取り組み内容

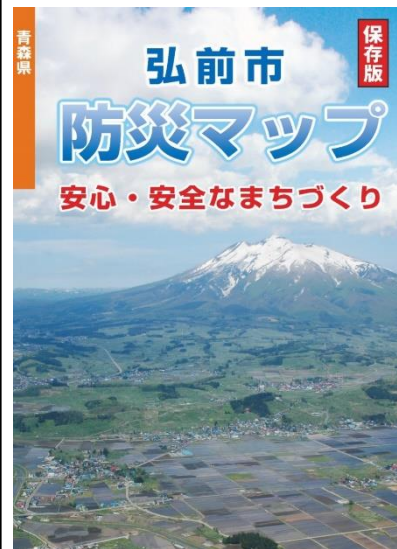
- ・小中学校への「防災教育」
- ・マイ・タイムラインを活用した出前講座など

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

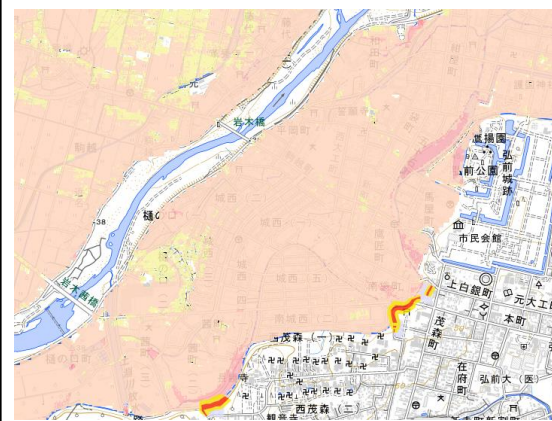


具体的な取り組み内容

- ・洪水・土砂ハザード情報
- ・岩木山火山防災マップ
- ・マイ・タイムライン
- ・避難情報のポイント
- ・避難勧告等の発令基準
- ・住所別危険区域一覧
- ・指定避難所・指定緊急避難場所一覧
- ・非常持出品の準備&チェック
- ・災害時の感染症対策
- ・防災情報収集方法
- ・災害用伝言ダイヤル
- ・防災関係機関連絡先



青森県
弘前市
防災マップ
保存版
安心・安全なまちづくり



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。